

5. 池袋駅及び駅周辺整備(東西デッキ等)

池袋駅周辺では、鉄道線路で分断された街を一体化し、歩行者の回遊性の向上や街の広がりを出創するため、鉄道線路上空を活用した構想が数多く提案されてきました。平成2年には、「池袋地区複合空間基盤施設整備計画策定事業調査」を実施し、翌年度には国、都、JR東日本、区の4者による連絡協議会を発足して、デッキ広場の整備に向けた関係者の動きと共に、地域の主権によるシンポジウムが開催されるなど、実現に向けて機運が高まりましたが、関係者の合意に至らずそれ以上の進展が見られませんでした。

現在の池袋駅は、JR東日本をはじめ4社8線の鉄道路線が乗り入れ、国内屈指の乗降客数を有する巨大ターミナルですが、平成20年に地下鉄副都心線が開通し、平成25年3月には東急東横線との相互乗り入れが開始されたことなどから、通過駅になってしまうという危機感が高まっています。新宿、渋谷など沿線地域間の競争が激化していく状況下で、池袋副都心の核である池袋駅及び駅周辺地区についても、副都心としての魅力向上と活性化が強く求められています。

平成19年度には鉄道事業者4者及び近接大型店舗6事業者などから構成される「池袋駅及び駅周辺整備検討委員会」を設立し、地区の機能更新、歩行者空間の回遊性や安全性の向上など、街の活性化と魅力の向上を図る方策について検討しています。

検討委員会では、平成20年度に池袋駅地区における短期・中期・長期の整備構想を示す「整備計画(案)」を策定し、整備の実現に向けて整備事業項目ごとに区及び関係事業者等による調査検討を継続しています。また、平成26年度には東西デッキの整備に関する基本的な方向性を示す「池袋駅東西連絡通路(東西デッキ)整備基本構想」を策定しました。今後、この基本構想に基づき必要な調査を進めながら整備の具体化に向けて協議を推進していきます。

まちづくりに関する取り組みは次のとおりです。

| | |
|----------|--|
| 昭和57年11月 | 豊島区基本計画に「東西デッキ構想」建設を明記、国鉄に協力依頼 |
| 昭和58年12月 | 豊島区議会で「東西デッキ設置の請願」を採択 |
| 昭和62年3月 | 日本都市計画学会が池袋副都心協議会の依頼を受け「池袋ルネッサンス構想」を提言 |
| 平成元年4月 | メトロポリタンプラザビル建設に伴う高架通路(ペDESTリアンデッキ)設置について協定締結 |
| 平成2年度 | 「池袋地区複合空間基盤整備計画策定事業調査」を実施 |
| 平成2年7月 | 豊島区議会で「東西上空自由通路早期実現の請願」を採択 |
| 平成3年6月 | 「池袋地区複合空間基盤整備計画策定事業連絡協議会」を発足 |
| 平成3年10月 | 東京商工会議所豊島支部主催シンポジウム「池袋東西デッキ広場実現に向けて」を開催 |
| 平成4年7月 | 東京商工会議所豊島支部内に「池袋東西デッキ広場構想推進懇談会」を設立 |
| 平成8年9月 | 東京都議会に「池袋橋上駅東側通路の設置に関する請願」を提出 |
| 平成19年7月 | 「池袋駅及び駅周辺整備検討委員会」を発足 |
| 平成21年3月 | 「池袋駅及び駅周辺整備計画(案)」を策定 豊島区主催公開シンポジウム「池袋から変わる!?駅とまちとの素敵なカンケイ」を開催 |
| 平成23年4月 | 「池袋駅地区バリアフリー基本構想」を策定 |
| 平成26年4月 | 「池袋駅地区バリアフリー基本構想【エリア拡大編】」を策定 |
| 平成27年3月 | 「池袋駅東西連絡通路(東西デッキ)整備基本構想」を策定 |

図表 2-5-5 東西デッキ整備のイメージ

※個別施設のレイアウト及び通路幅員等の形状や位置は、現段階における素案であり、確定したものではありません。今後、権利者・関係者と協議し計画を進めていきます。



6. 池袋西口駅前街区まちづくり推進事業

池袋駅西口地区は老朽化した建物が多く、敷地も細分化され、まちのにぎわいや魅力を生み出しにくくなっています。昭和 60 年には再開発構想が地元から提案され、早急な整備の必要性が示されましたが、実現に至っていません。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災では、池袋駅などの構内、池袋西口公園などに多くの帰宅困難者が発生するとともに、西口駅前街区の老朽化した多くの建物では、建物本体が破損するなどの被害を受けました。

また、平成 25 年 3 月の地下鉄副都心線と東急東横線の相互直通運転開始などから、都市間競争が激しさを増す中で、池袋駅西口地区の都市再生が強く求められています。

池袋駅西口駅前街区まちづくり推進事業は、地元・地権者等との協働により池袋駅西口地区の新たなまちづくりの構想を策定し、副都心池袋にふさわしい風格を備え、環境・防災面にも優れた個性と魅力のある、にぎわいにあふれたまちの実現を目指すものです。

(1) 対象地域(平成 27 年時点)

① 面積

| | |
|---------------|----------------|
| ・宅地面積（鉄道用地含む） | 約 2.7ha |
| ・道路面積 | 約 2.3ha |
| ・公園面積 | 約 0.3ha |
| <u>合計面積</u> | <u>約 5.3ha</u> |

② 権利者数

| | |
|-----------------------|-------------|
| ・Gブロック | 57名 |
| ・Hブロック | 30名 |
| ・Iブロック | 36名 |
| ・Jブロック | 24名 |
| ・Kブロック | 2名 |
| <u>合計</u> | <u>149名</u> |
| <u>(共有者も1名としています)</u> | |

図表 2-5-6 池袋駅西口地区まちづくり協議会エリア



(2) 経緯

| | |
|------------------|--|
| 平成19年12月～平成21年2月 | まちづくり勉強会7回開催 |
| 平成21年7月 | 池袋駅西口地区まちづくり協議会設立(加入率約6割) (当初の対象地域 : G・I・Jブロック) |
| 平成22年6月 | 協議会対象地域拡大(Hブロック編入) |
| 平成22年8月 | まちづくりワークショップの開催 |
| 平成23年2月 | まちづくり懇談会の開催 |
| 平成23年6月 | まちづくり講演会の開催 |
| 平成23年9月 | 歩行者交通量・テナント状況調査等の実施 |
| 平成24年3月 | まちづくり方針(素案)の作成 |
| 平成25年3月 | まちづくり構想(素案)の作成 |
| 平成25年11月 | まちづくり協力者(三菱地所株)の選定 |
| 平成26年1月 | ブロック別まちづくり懇談会の開催 |
| 平成26年9～12月 | 池袋西口の未来をデザインする会の開催 |
| 平成27年3月 | 協議会対象地域拡大(Kブロック編入) |

(3) 今後の予定

本地区のまちづくりにおける今後の活動・検討については、地元が主体となった取組みを継続するとともに関係機関及び地権者等との十分な協議・調整をしていくことが重要です。

- ① 対象地区拡大後のまちづくり計画の具体検討
- ② まちづくり協議会への加入促進
- ③ 関係機関等との連絡調整
- ④ 関係権利者等の意向把握
- ⑤ 再開発準備組合設立の促進

7. 池袋駅西口駅前広場周辺整備事業

池袋駅西口駅前広場は、区画整理事業により整備されてから長い年月が経ち、施設の老朽や交通処理、バリアフリーなどに多くの課題を抱えていました。このような課題を改善するため、平成 18 年度より、池袋の玄関口としてふさわしい駅前広場として整備いたしました。

(1) 経緯

① ワークショップの開催

平成 18 年度に地元商店街の方々を中心にワークショップを開催し、「安心安全な池袋西口をめざして」をテーマにした計画素案をとりまとめました。

| | |
|-------------------|------------------|
| 平成 18 年 8 月 31 日 | 西口駅前広場の問題点、課題の確認 |
| 平成 18 年 10 月 18 日 | 整備テーマの設定、景観の検討 |
| 平成 18 年 12 月 14 日 | 広場レイアウトの検討 |
| 平成 19 年 2 月 7 日 | 計画素案のとりまとめ |

② 池袋駅西口駅前広場再生検討会の開催

平成 19 年度、町会、商店会、警察、関係企業等による「池袋駅西口駅前広場再生検討会」を開催し、さらに詳細な検討をおこなうとともに合意形成を図りました。

| | |
|-------------------|---------------|
| 平成 19 年 4 月 27 日 | 計画素案の説明と課題の整理 |
| 平成 19 年 7 月 19 日 | 交通処理の検討 |
| 平成 19 年 12 月 20 日 | 実施計画案の検討 |
| 平成 20 年 4 月 24 日 | 実施計画のまとめ |

③ ユニバーサルデザイン検証の実施

様々な立場の方々とユニバーサルデザインの視点から街歩きをおこない、誰にでも使いやすい駅前広場をめざして意見交換をおこないました。

| | |
|-------------------|----------------------|
| 平成 19 年 10 月 31 日 | ユニバーサルデザインの視点から街歩き検証 |
|-------------------|----------------------|

(2) 事業概要

| | | |
|------|--|-----------------|
| 事業箇所 | 豊島区西池袋一丁目地内(西口駅前広場、西口バスロータリー、アゼリア通り等) | |
| 対象面積 | 約 12,000 m ² | |
| 事業概要 | 歩道面積の拡充 歩車道段差の解消ならびに、視覚障害者誘導用ブロックの増設 景観に合わせた緑化の推進 交通形態の変更 | |
| 事業経過 | 平成 20 年 12 月～平成 22 年 12 月 | 池袋駅西口駅前周辺整備工事 |
| | 平成 22 年 11 月～平成 23 年 3 月 | 池袋駅西口エレベーター新築工事 |

図表 2-5-7 駅前広場周辺の改修工事(平成 20 年 12 月～平成 23 年 2 月)

